

【本時の目標】

正負の数の加法の意味を理解しよう。

Q 地点Aから次のように歩くと、その結果は、Aからどちらの方向へどれだけ歩いたことと同じになっているでしょうか

(1) 最初に東へ3m歩き、続いて東へ5m歩く。

東へ8m歩いた

東へ進んだことを正の数で表し、西へ進んだことを負の数で表すとすると  
最初に+3m歩き、続いて+5m歩く

$$(+3) + (+5) = +8$$

(2) 最初に東へ3m歩き、続いて西へ5m歩く。

西へ2m歩いた

東へ進んだことを正の数で表し、西へ進んだことを負の数で表すとすると  
最初に+3m歩き、続いて-5m歩く

$$(+3) + (-5) = -2$$

●加 法●

たし算のことを**加法(かほう)**という。

加法の結果が**和**である。

例1 次の計算をしてみよう!! 【同符号の数の加法】

(1) +4と+6の和

符号が同じなので、和の符号は「+」

$$\begin{aligned} (+4) + (+6) &= + (4+6) \\ &= +10 \end{aligned}$$

(2) -4と-6の和

符号が同じなので、和の符号は「-」

$$\begin{aligned} (-4) + (-6) &= - (4+6) \\ &= -10 \end{aligned}$$

たしかめ1 次の計算をしなさい。

(1) (+2) + (+7)

$$\begin{aligned} &= + (2+7) \\ &= +9 \end{aligned}$$

(2) (+4) + (+3)

$$\begin{aligned} &= + (4+3) \\ &= +7 \end{aligned}$$

(3) (-2) + (-4)

$$\begin{aligned} &= - (2+4) \\ &= -6 \end{aligned}$$

(4) (-5) + (-8)

$$\begin{aligned} &= - (5+8) \\ &= -13 \end{aligned}$$